

岩手県一関市で遺棄された犬や猫の保護活動

ハッピー・アニマル・クラブ

ハッピー・アニマル・クラブは、岩手県一関市で遺棄された犬や猫を一時保護し、新しい家族を見つける取り組みを通して、犬や猫がしあわせな一生を送るために活動を行っています。

【活動背景】

東北で唯一、愛護センターがない岩手県では、動物の遺棄が多いことが深刻な問題となっています。保健所の多くは保護に適した環境が整備されておらず、事实上、殺処分のための一時収容所となってしまっています。特に猫の場合は、生まれたばかりの乳飲み子が捨てられる事例が後を絶ちません。乳飲み子の保護が可能なボランティア団体は限定されているため、ハッピー・アニマル・クラブはそうした小さなのちの受け皿となる数少ない団体の一つです。



【活動目的】

保健所で世話を困難な猫や遺棄された犬たちを保護し、新しい里親に譲渡することが目的です。年間を通じて譲渡会を開催し、行政が開催する譲渡会にも参加して保護犬・保護猫の里親を募ります。また、SNSやWebサイトへの掲載を通じて里親を募集することで、殺処分されるいのちを一つでも多く減らしてゆくために活動しています。



【助成金の用途・活動結果】

助成金は、保護した犬や猫のためのサークルやケージ購入費や、フードなどの消耗品、また安全で適切な譲渡のための検査費やワクチン、避妊・去勢手術などの医療費の充実に活用しました。特にサークルやケージは、保護され盲目の犬や障害のある猫の安全を守るのに役立ちました。資金が多く必要となる怪我や障害のある犬と猫の保護、治療を行ったほか、保護犬9頭を里親に譲渡することができました。

【団体からのメッセージ】

助成金をいただくことができ、感謝しています。病気や障がいがある犬や猫を助けたくても、医療費を支払えなければ、命を救うことができません。動物であっても医療費は高額です。ご助成いただいたことによって、頭蓋骨陥没骨折の子猫の医療費を支払うことができましたし、目が見えない子猫のためのサークルも購入させていただきました。また、里親募集する際もワクチンや健康診断は必要です。本当にありがとうございました。